

不適切行政事務調査特別委員会 委員長報告

市議会6月定例会最終日（7月2日）に委員長報告をした内容について概要を報告します。
2月28日から6月26日まで11回の特別委員会を開催し、当局や参考人延べ25人から事実確認や意見聴取を行いました。4件の事案について以下のとおり、その内容、発生要因と問題点、今後の対策提言という形で掲載いたしました。

1

令和元年12月期の期末・勤勉手当の議決前予算執行

内容 市議会11月定例会に議案として提出された「市長、特別職、職員の給与に関する条例などの一部改正」について議決前に改正後の額で予算執行し支給をしていたこと。

**発生要因
と問題点**

- ① 期末勤勉手当の支給割合等が議決事項であることを給与担当者が理解していなかったこと。
- ② 給与改定事務の流れを上司が適切に指導していなかったこと。など

**今後の
対策提言**

- ① 根拠法令をしっかりと理解すること。また、上司は理解させるよう指導監督を行うこと。
- ② 市議会の議決を要する事案の重要性をしっかりと理解させること。など

まとめ

この事案は、法令や財政を担当する総務部の所管であり、極めて遺憾である。市議会開会中の議決前執行であり、単純なミスでは済まされない。職員教育と法令遵守を徹底し、二度とこのような問題を起こさないよう要請する。

2

個人情報の持ち出し

内容 西中学校の職員が個人情報の掲載された行政文書を、正当な理由なく持ち出したこと。

**発生要因
と問題点**

- ① 通常、施錠可能な場所に保管すべき個人情報を非常勤職員が持ち帰ってしまったこと。
- ② 非常勤職員による個人情報の管理を管理職が許可していたこと。など

**今後の
対策提言**

- ① 会計年度任用職員を含む全職員に対して「掛川市教育委員会学校教育情報セキュリティ対策基準」の遵守を徹底させること。など

まとめ

学校は、教員と事務職員、県・市職員、正規職員、会計年度任用職員など様々な職種や身分の職員が勤務する複雑な職場環境にあり、同様の事案の発生が危惧される。校長、教頭等の管理職には、各学校の現状に応じた適切な人事管理と予防方法を定めるなどの見直しを要請する。



改修工事が中断となっているファームポンド貯水タンク
(P7-③ 和田岡原地内における登記の誤処理)



家代の里地内緑地を視察する特別委員会委員
(P7-④ 家代の里地内における緑地の売却)